

理科の要点シリーズ・6年上・後期 [問題]

氏名()

- (01) 地球の地質時代を，古い方から書きなさい。
- ()代
 - ()代...示準化石は()・()
 - ()代...示準化石は()・()
今から()億年前をふくむ時代。
 - ()代...示準化石は()・()
- (02) 人類の進化を，古い方から書きなさい。
- ()類...()類
 - ()類...()類
 - ()類...()人
 - ()類...()人
- (03) 地球の直径は約()kmで，月の約()倍，太陽の約()分の1。
- (04) 地球の表面
- 気体の層である()圏
...空気が対流して雲ができるのは，地上約()kmまで。
 - 液体の層である()圏
...地球表面の約()%は海。海の深さの平均は，約()km。
 - 固体の層である()圏
- (05) 自分で光っている星を()星，そのまわりをまわっている星を()星，そのまわりをまわっている星を()星という。
- (06) 太陽のまわりをまわっている星は，太陽に近い方から()・()・()・()・()・()・()。
- (07) 1 cm^2 あたりの面を垂直におす力を()という。
- (08) 水深が深いほど，水圧は()くなる。
- (09) 大気による圧力を()といい，()という単位で表す。1気圧 = ア () イ ()。(アは数値，イは記号)
- (10) 液体がふっとする温度を()といい，水の場合は()。高い山など，気圧が()い場所では，この温度は()くなる。
- (11) 1 g の水の温度を1上げるのに必要な熱量は，()カロリー。
 1 g の氷をとかして水にするには，()カロリーが必要。
 1 g の水を水蒸気にするには，()カロリーが必要。
- (12) 空気中の水蒸気が冷えて水になるぎりぎりの温度を，()という。
- (13) ばねがもとにもどろうとする性質を()という。
- (14) 物体を液体中に入れたとき，物体は()だけ軽くなる。この力を()という。
- (15) てこの3点が，支点・力点・作用点の順に並んでいるなら「力」，支点・作用点・力点の順なら「作」，力点・支点・作用点の順なら「支」の記号を書きなさい。
ホッチキス()，かん切り()，くぎぬき()，ピンセット()，
カッター()，せんぬき()，上皿てんびん()，毛ぬき()，
和ばさみ()，ペンチ()，あなあけパンチ()，洋ばさみ()
- (16) 物体のすべての重さがかかっていると考えられる点を()という。

理科の要点シリーズ・6年上・後期 [解答]

- (01) 地球の地質時代を，古い方から書きなさい。
- 1.(先カンブリア)代
 - 2.(古生)代...示準化石は(サンヨウチュウ)・(フズリナ)
 - 3.(中生)代...示準化石は(キョウリュウ)・(アンモナイト)
今から(1)億年前をふくむ時代。
 - 4.(新生)代...示準化石は(マンモス)・(カハイ石)
- (02) 人類の進化を，古い方から書きなさい。
- 1.(猿人)類...(アウストラロピテクス)類
 - 2.(原人)類...(ホモ・エレクトゥス)類
 - 3.(旧人)類...(ネアンデルタール)人
 - 4.(新人)類...(クロマニヨン)人
- (03) 地球の直径は約(13000)kmで，月の約(4)倍，太陽の約(109)分の1。
- (04) 地球の表面
- 1.気体の層である(大気)圏
...空気が対流して雲ができるのは，地上約(10)kmまで。
 - 2.液体の層である(水)圏
...地球表面の約(70)%は海。海の深さの平均は，約(3800)km。
 - 3.固体の層である(岩石)圏
- (05) 自分で光っている星を(恒)星，そのまわりをまわっている星を(惑)星，そのまわりをまわっている星を(衛)星という。
- (06) 太陽のまわりをまわっている星は，太陽に近い方から(水星)・(金星)・(地球)・(火星)・(木星)・(土星)・(天王星)・(海王星)。
- (07) 1 cm²あたりの面を垂直におす力を(圧力)という。
- (08) 水深が深いほど，水圧は(大き)くなる。
- (09) 大気による圧力を(大気圧)といい，(ヘクトパスカル)という単位で表す。1気圧 = 1013 (hPa)。(アは数値，イは記号)
- (10) 液体がふっとする温度を(ふっ点)といい，水の場合は(100)。高い山など，気圧が(低)い場所では，この温度は(低)くなる。
- (11) 1 gの水の温度を1 上げるのに必要な熱量は，(1)カロリー。
1 gの氷をとかして水にするには，(80)カロリーが必要。
1 gの水を水蒸気にするには，(540)カロリーが必要。
- (12) 空気中の水蒸気が冷えて水になるぎりぎりの温度を，(露点)という。
- (13) ばねがもとにもどろうとする性質を(弾性)という。
- (14) 物体を液体中に入れたとき，物体は(おしのけた液体の重さ)だけ軽くなる。この力を(浮力)という。
- (15) てこの3点が，支点・力点・作用点の順に並んでいるなら「力」，支点・作用点・力点の順なら「作」，力点・支点・作用点の順なら「支」の記号を書きなさい。
ホッチキス(作)，かん切り(作)，くぎぬき(支)，ピンセット(力)，
カッター(作)，せんぬき(作)，上皿てんびん(支)，毛ぬき(力)，
和ばさみ(力)，ペンチ(支)，あなあけパンチ(作)，洋ばさみ(支)
- (16) 物体のすべての重さがかかっていると考えられる点を(重心)という。